

あっ！なんてステキな特別支援学級

特別支援学級とは、教育上特別な支援を必要とする幼児児童生徒のために設置された学級です。教育実践が優秀で熱心に子どもたちの指導に当たっている特別支援学級担任を紹介します。

学校名：我孫子市立我孫子第三小学校
学級の障害の種類：自閉症・情緒障害



担任名：猪越 優子
特別支援教育経験：7年

特別支援学級の魅力や「やりがい」は？

子どもと長期にわたって深く関わることで個々の変容や成長を直に感じたり、作った教材教具が子どもの学習に役立ったりした時に、やりがいや魅力を感じます。

授業で心がけていること

個々の特性や課題、学習の見通しを第一に考えています。適した教材教具を活用したり、体験活動を行ったりし、できるだけ自分の力で「できた・やれた」という経験を積めるよう心がけています。

私の好きな「こ・と・ば」

「経験に無駄はなし」成功や失敗等の様々な経験が、いつか貴重な宝となる。

【気持ちの温度計】

感情のコントロールに課題を持つ子どもの学習として「気持ちの温度計」を活用しています。

自分の「我慢できる温度」、「限界の温度」、「爆発してしまう温度」を考え、付箋にその時の「温度」と「どんな場面」なのかを記入します。継続して温度計を自分で操作することで、自分の今の状態を教師に伝えることができるようになってきました。自己理解を育むとともに、感情をコントロールできるようにしています。

また、同じものを家庭でも活用していただき、保護者と共通理解をしながら学習を進めています。

【気持ちの温度計】



上下に動かせます

【拡大版】

A4サイズ

この件についてのお問い合わせ
教育振興部特別支援教育課
電話043-223-4050